

催し 2021年ジオパーク夏休みわくわく教室開催

親子45人が参加、体験学習を通してSDGsを学ぶ

7月31日(土)、今年のジオパーク夏休みわくわく教室は、幾つかの体験学習を通して持続可能な地域づくりを学ぶというもの。当日は午前と午後の部に分けて親子で合計45人が参加。最初にCDと風船を使い空気圧で走行するホバークラフトを作りました。男鹿市は次世代エネルギーパークに認定されており、体験学習と併せて再生可能エネルギーについて学びました。続いて羽ばたく紙飛行機を製作し、生物の多様性について学び、最後に砂浜で採取した砂に水を含めるとどうなるのかの実験を行ないました。実験から小さなマイクロプラスチックが砂から浮き上がってくるのがわかり、海の環境について考えたり、SDGs(持続可能な開発目標)についても学びました。



夏休み自由研究 ジオパーク学習センターで研究テーマを見つけよう!!

岩石、化石、地層、火山灰、生物、防災などテーマいろいろ

ジオパーク学習センターでは、8月1日～22日の期間、ジオパークを生かした子どもたちの自由研究の応援をしています。テーマは岩石、化石、防災、地層、生物、地球、宇宙、環境などたくさんあります。ジオパーク学習センターでテーマを見つけたり、内容を深めたりしませんか。過去には小学生がジオパーク学習センターでまなんだことを作文にして文部科学大臣賞を受賞した例もあります。



学校教育支援 理科、防災学習、総合的な学習などで続々来館

体験学習で理解を深め、併せてジオサイトで地層観察も

様々な学習目的で、県内の小・中学校のみなさんがジオパーク学習センターに来館しています。ジオパークに触れる体験学習を目的にする学校や、男鹿半島の地層学習を目的とした学校、地震や竜巻、土砂災害などの防災教育を目的とした学校、修学旅行を目的とした学校など目的は様々です。ジオパーク学習センターではそれぞれの学校の目的に対応した授業支援をしています。体験学習も多数取り揃えていますので、お気軽にご相談ください。



新教材

スイーツを使った土石流実験、地震の揺れ実験

スイーツを使った楽しい実験。火山灰の大地と豪雨、土壌の違いによる地震の揺れを実験してみましょう。



感染対策

来館の際は、マスク着用をお願いします。ハンド用消毒液はセンター入口に用意しています。